



①根室高校の石垣君、長岡さん、栗林さん、吹奏楽部の奥瀬、李胡局長
②落石中学生会の活動



根室 青少年さわやか活動賞

3個人2団体を選出



石垣君

【根室】市健全育成市民会議（三ツ木正己会長）は26日、今年度の「青少年さわやか活動賞」を発表した。学齢期から19歳未満の青少年をたたえる賞で、今年度は高文連の書道で全国出場を決めている根室高校2年の長岡奈さん（16）ら3個人2団体が選ばれた。

今年度の受賞者は長岡奈さん、根室高校書道部部長、栗林夢さん（17）、同写真部、石垣君、花咲小学校6年（12）3個人と根室高校吹奏楽部（35人）、落石中学校生徒会（14人）の2団体。長岡さんは昨秋の全道大会で根釧地区から唯一、道内17人の1人として全国大会出場を決めている。栗林さんも昨秋の全道大会で入選、全国出場枠をつかんだ。2人とも今年8月のそれぞれ

の全国大会に出場する。石垣君は根室ハイミングクラブに所属、新型コロナウイルス禍で練習がままならない中、日本水泳連盟公認泳力検定に挑戦、合格を果たす一方、清掃美化活動など社会貢献活動に励んでいる。根室高校吹奏楽部は地域での演奏活動に励む一方、難関といわれる昨年の日本管楽合奏コンテストで全国出場を果たした。純粋な「音」だけの審査を見事突破しての全国だっただけに

生徒たちの自信につながった。落石中学生会は資源回収活動、落石駅清掃活動、落石味まつり参加と長年にわたり地域住民との協働で貢献事業を行うなど、地域の盛り上げに積極的に活動している。新型コロナウイルスのため表彰式は行わず、各所属先で表彰を行った。（山本繁華）